

やまぐち
奉

仕

団

だより



日本赤十字社山口県支部 第13号 令和4年3月発行



11月 山口市赤十字奉仕団 パークロード清掃活動

- 1 県下一斉ボランティア・赤十字奉仕団中堅団員研修会
- 2 県内赤十字奉仕団の活動・賛助奉仕団役員会・海外たすけあい
- 3 アレルギー対応炊き出し訓練・お知らせ



日本赤十字社公式キャラクター
ハートちゃん

【赤十字奉仕団の現状(令和3年11月)】

奉仕団名	役割	団数	団員数
地域奉仕団	地域のボランティア活動や災害時の炊き出しなど	41団	8,915人
青年(学生)奉仕団	献血推進や社会福祉施設の訪問	3団	66人
安全奉仕団	県内全域での救急法等講習会指導・受講促進	1団	151人
アマチュア無線奉仕団	通信訓練及び県・市町村の防災訓練に参加	1団	87人
青少年赤十字賛助奉仕団	青少年赤十字(JRC)への加盟促進	1団	46人
災害救護奉仕団	県内全域での防災講習会指導・防災減災意識の向上	2団	96人

年間通して
実施中

県下一斉ボランティアを実施しました！



地域奉仕団では、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を十分にとりながら、生活道路の草刈りやゴミ拾い等の環境美化活動や非常炊き出し訓練を実施しました。普段どおりの活動ができない中、創意工夫をしてボランティア活動を実施中です。

萩市福栄赤十字奉仕団
福栄バス停周辺の除草、清掃活動

5月



萩市江崎赤十字奉仕団
こどもの日お祝い(手洗い石鹸配布)

5月



長門三隅赤十字奉仕団
国道沿いの草刈り

5月



田布施町赤十字奉仕団
ふるさと詩情公園の清掃活動

6月



周防大島町赤十字奉仕団
横見海岸のごみ拾い

7月



岩国市本郷赤十字奉仕団
小中学校とが協力し清掃活動

10月



山口市小郡赤十字奉仕団
炊き出し訓練(蒸しパン)

3月



2～3月に赤十字奉仕団中堅団員研修会を実施しました！

令和4年2月22日（火）は、岩国市で、県東部地域で活動する赤十字奉仕団（地域奉仕団）の中から中堅団員16名が参加し、研修会を実施。

令和4年3月2日（水）は、美祢市で、県西部地域で活動する赤十字奉仕団（地域奉仕団）の中から中堅団員7名が参加し、研修会を実施。

※令和4年2月2日（水）県中部地域対象の研修会は、新型コロナウイルス感染症まん延防止重点措置期間中であつたため中止

今回の研修会は、「災害」をテーマに、オンライン講演とワークショップを行いました。

オンライン講演では、「平成30年7月豪雨災害でのボランティア活動について」広島県熊野町の地域奉仕団委員長から、熊野町の被害状況や当時行った炊き出しボランティアについて講演いただきました。ワークショップでは、「災害時動けるようにしよう！」という題目で、地域住民の把握と災害が起きた時に赤十字のボランティアとしてどういった活動ができそうか、そして、日頃からどんな活動をしていくといざという時に動けるのかをグループで話しあってもらいました。



県内の赤十字奉仕団の活動



コロナ禍でも県内の赤十字奉仕団は、各所で活動してます！

救急法講習会

安全奉仕団が指導する講習会



8月

コロナ禍でも、安全奉仕団は指導員として感染予防対策を講じて救急法講習会を実施しました。



11月

イトスギ植樹

賛助奉仕団による植樹



9月

赤十字・青少年赤十字のシンボルツリーの「イトスギ」をJRC加盟校に植樹しました。



10月

新型コロナウイルス感染症に係る人権講演



10月

賛助奉仕団を講師とする講演会

新型コロナウイルス感染症に係る不安が偏見や差別を防ぐためのヒントを、賛助奉仕団は講師としてお話ししました。

防災・減災講習会

災害救護奉仕団が講師とする講習



12月

「災害からいのちを守るための日頃の備え(大雨災害)」をテーマに、防災減災講習会を実施しました。

賛助奉仕団の臨時役員会を実施しました！



令和4年3月16日、支部会議室にて賛助奉仕団の臨時役員会を開催しました。総勢7名が出席され、青少年赤十字が子どもたちや先生方にとって有用であるとの共通認識から、活発な意見交換が行われました。



第39回「NHK海外たすけあい」募金キャンペーンへのご協力ありがとうございました！

日本赤十字社では、12月1日から25日まで「NHK海外たすけあい」募金キャンペーンを実施しています。

今年は「感染症から誰も取り残さない」をテーマに、キャンペーンを展開し、世界各地で相次ぐ紛争や暴力行為、自然災害などに加え、新型コロナウイルス感染症の蔓延によってさらに困難な局面を迎えている人々への人道支援に使われます。

募金活動

NHK海外たすけあい募金キャンペーン



学生赤十字奉仕団が、スーパーで街頭募金を実施しました。



NHK山口放送局で受付窓口では、山口市赤十字奉仕団が受付業務を行いました。

山口県内「NHK海外たすけあい」募金総額
1,050,735円(927件)

アレルギーに配慮した炊き出し訓練を実施しました！



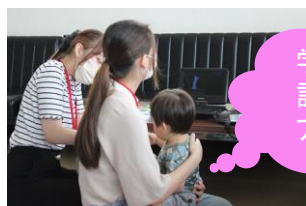
令和3年7月11日（日）、8月1日（日）、10月3日（日）の3日にわたり、アレルギーっ子家族の会、気象防災の専門家、日赤の3社が共同で『災害発生時に食物アレルギーに配慮した炊き出し支援を考える勉強会』と『アレルギー対応炊き出し訓練』を開催し、アレルギーのある子どもとその家族、給食調理員、市民活動センターや行政の職員、日赤ボランティア（地域奉仕団6名・学生奉仕団14名）等のべ180名が参加しました。



勉強会では、アレルギーを知って、理解を深めるために、アレルギーのクリニックの先生から子どものアレルギーについてお話を聞いたり、アレルギーのある子を交えた座談会を行い家族とのことや学校生活での苦労などを伝えてもらいました。

また、炊き出し訓練では、新型コロナウイルス感染防止も徹底しつつ、避難所を想定した炊き出し訓練を行いました。アレルギーに配慮した炊き出しを行うにあたって、原材料表示をすることは大切なことです。使った食材等をどのように知らせるかを参加者内で話し合いながら、現物を展示したり、紙に書きあげて掲示するなど、アレルギーの方にも安心して食べてもらえるように工夫しました。

このたび、勉強会や炊き出し訓練の様子、アレルギーについて理解していただくための知識、炊き出しを行う際のポイント、メニューなどをまとめた「やさしい避難所～食物アレルギーに配慮した炊き出し編～」冊子をやさしい避難所を考えるプロジェクト（アレルギー家族の会があれば、気象防災の専門家）から寄贈いただき地域奉仕団に配布しました。



学生奉仕団は、
託児ボランティア
もしました！

<お知らせ>

5月は赤十字運動月間です

今からおよそ150年前、スイス人のアンリー・デュナン（ノーベル平和賞第1回目の受章者）は国際的な救護団体の必要性について訴え赤十字社を創設。日本赤十字社は、世界192カ国にある赤十字社の1つとし、毎年5月を「赤十字運動月間」として、赤十字の理念と活動へのご理解とご協力を呼びかけています。



赤十字の活動資金に
ご協力をお願いします！



お寄せいただいたご寄付は、災害救護活動や救援物資の備蓄、救急法等の講習普及など、赤十字の人道支援事業に活用させていただきます。

【発行元】日本赤十字社山口県支部

〒753-0094 山口市野田172-5

TEL 083-922-0102 FAX 083-932-3615 E-Mail info@yamaguchi.jrc.or.jp

<https://www.jrc.or.jp/chapter/yamaguchi/>

日赤山口県支部

検索

日本赤十字社山口県支部公式facebookはこちら

Find us on
Facebook

<https://www.facebook.com/jrcyamaguchi>

